

議会だより

おおいそ



3月定例会

予算審査・・・2～9

卒園児と
大磯小桜

(関連記事24ページ)

を賛成多数で可決

予算審査

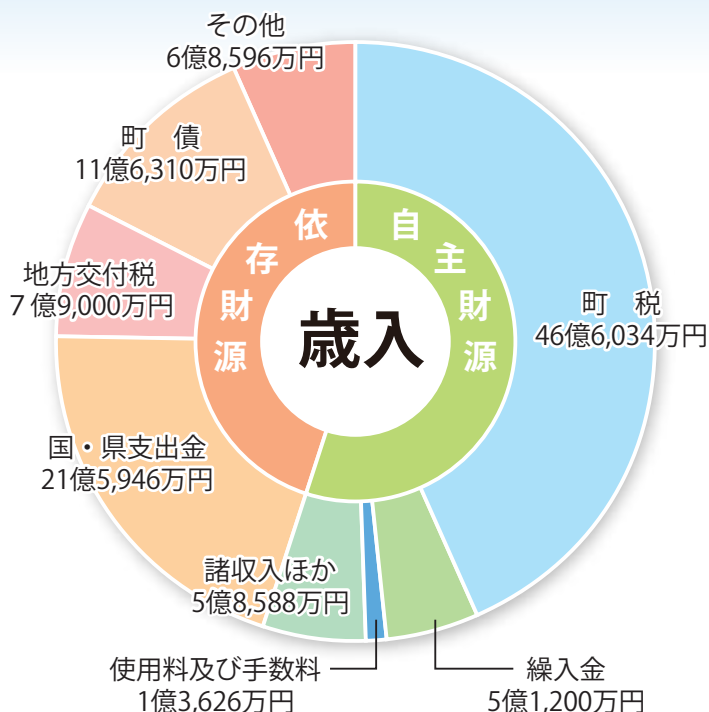
議案審議

補正予算

審議結果

一般質問

議会活動・議会報告会



3月定例会は、2月15日から3月18日までの32日間の会期で開きました。

本会議初日は、専決処分の承認1件、条例改正7件、令和2年度補正予算4件、損害賠償1件を原案どおり可決しました。

最終日には、計画の策定1件、条例改正4件、人件事件3件を原案どおり可決、決議案1件を否決しました。

令和3年度予算の5議案は予算特別委員会を設置して審査した結果、賛成多数で可決し、最終日には、本会議においても賛成多数で可決しました。

明治記念大磯邸園整備事業

9億2,491万円



旧西園寺公望別邸跡（現在のようす）

滄浪閣を中心とする歴史的建物群及び緑地を明治記念大磯邸園として整備する。

旧西園寺公望別邸跡の用地購入をはじめ、国・県と連携した取り組みを引き続き進めていく。

橋りょう長寿命化修繕事業

1億2,481万円



目吉跨線橋

今後、建設から50年を経過する高齢橋の割合が急速に増加するため、令和3年度は橋りょう長寿命化修繕計画に沿って、目吉跨線橋をはじめ7つの橋りょうの安全・管理を図る。

令和3年度の主な施策

金額は、1万円未満を四捨五入

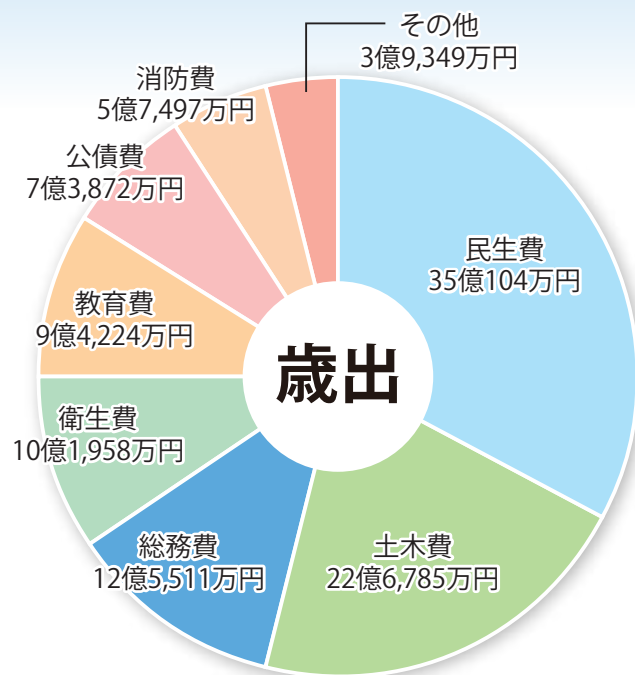
令和3年度予算 全会計

令和3年度 各会計予算

会計別	予算額	前年度比
一般会計	106 億 9,300 万円	11.6%増
国民健康保険事業特別会計	35 億 9,200 万円	1.4%減
後期高齢者医療特別会計	10 億 6,600 万円	0.1%増
介護保険事業特別会計	31 億 7,200 万円	2.9%減
下水道事業会計	25 億 3,676 万円	0.4%減

金額は、1万円未満を四捨五入

※下水道事業は、令和元年度末をもって特別会計を廃止し、令和2年度から企業会計を適用しました。なお、下水道事業の令和2年度以降の当初予算額は、収益的支出及び資本的支出の合計額を記載していません。



新庁舎整備事業

2,351万円



新庁舎整備に向け、基本構想の策定を行う。計画区域内の用地購入に向けた委託等を行う。

町は令和7年度の供用開始を目指し、事業を進めていく。

都市交通推進事業

2,487万円



事業の一つとして、富士見地区の町補助路線バスを一部再編し、「平塚市民病院行きバス」の実証運行を開始する。運行日は1日1便（土・日・祝日を除く）。大磯駅発は8時20分。来年3月まで実施し検証を行う。

施政方針

安全で安心して生き生きと暮らせるまちづくりに向け、

「信頼」と「つながり」をより強固なものに

令和3年度の5つの重点事項

- A 子育て
- B 教育
- C 健康
- D 経済
- E 安全・安心



町長は施政方針演説を行い、引き続き「子育て」、「教育」、「健康」、「経済」、「安全・安心」の5つを重点事項として掲げ、住みよい大磯を創りあげると抱負を述べました。

施政方針と予算は一致しているか

吉川 諭



問 交流人口を増やすのではなく定住人口を安定化させようという方向性には賛同するが、本当に施政方針の内容をこの予算で実現できるのか。
町長 誰もが安全で安心に生き生きと暮らせる町

に向けた予算編成をした。
問 明治記念大磯邸園整備のための町債総額は。
町長 総額11億7620万円となる見込みだが、将来負担比率などには影響しない。
問 令和3年度予算はなんと名づけるか。
町長 安心・安全なまちづくりの予算としたい。

借金30億円増に疑問大

吉川 重雄



問 収入の根幹をなす町民税、固定資産税の減額が予想される中で、本年度予算では町の借金は前年度比111%増の2億6千万円増の見込みである。町債残高は184億円以上。中崎氏が町長に

なつて約30億円以上が増えたことになる。コロナ禍で町民が苦しんでいる中に於いて借金を増やし続けること、子ども・孫に借金をつけ回すことが「安全・安心」に暮らせる「まちづくり」を実現することができると思っているのか疑問大。
町長 町債残高184億2300万円になる。

新設事業等の内容は

奥津 勝子



問 保育士就労支援交付金制度の新設とは。
町長 町内の私立保育所等に常勤保育士として新たに就労し、継続すると最大12万円を交付し、保育所等の受入れ体制の確保、拡充を図るもの。

問 子育て包括支援センターの機能の拡大とは。
町長 専任の相談員となる母子保健コーディネーターの保健師、助産師、歯科衛生士を配置し、切れ目のない支援を行う。
問 新設する農業経営基盤強化補助制度、人・農地プランの作成は。
町長 認定農業者の支援の拡充を目的とし創設。

7人が総括質疑

【文責は本人】

町民の安心安全は

石川 則男

問 昨年12月1日の神奈川新聞に神奈川54市区町村のうち、40の市区町村の洪水ハザードマップができていないにも関わらず、大磯町はできていないとあった。それで本当に町民の安心・安全を考えてい

ると言えるか。県からの自然災害に関する情報は町民に速やかに知らせるべきではないか。

町長 ハザードマップについては、これからは早急に、速やかに、幾つもの情報が錯綜しても、それをきちっとまとめながら、町民の皆さんに知らせていく方策を取ってきたい。

大きな視点で問題改善を

鈴木 たまよ

問 令和3年度はどのようにに自伐型林業をすすめていくのか。

町長 人材育成のためのスキルアップ研修を継続していく。その後は習得した技術を生かしていくため、森林所有者への意

向調査を実施、森林整備を希望する所有者と担い手を結びつけるための仕組みを考えていきたい。

問 山の整備とイノシシ等の問題を大きな視点で捉えそれぞれの課が協力し合う体制が必要では。

町長 新しい行政としてそういうものはやっていく必要があると思っています。

交通安全はマンネリか

柴崎 茂

問 交通安全対策事業はマンネリ化していないか。

町長 確かに指摘のこともあるが、この対策事業は新入園・入学児に対する交通安全の啓発活動を円滑に進めるため、関係

団体へ交付している。子どもたちと高齢者への交通安全の取り組みを進めている。

問 2時間の映画が3秒でダウンロードできる時代に生きていて、学校へ朝急いで向かうのに1分何十秒も押しボタン信号機で待たせるのか。

町長 予算には優先順位等をつけている。

明治記念大磯邸園の起債の扱いは

鈴木 京子

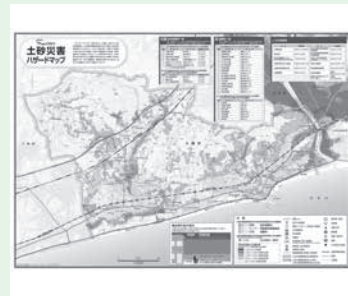
問 明治記念大磯邸園整備事業で4億8410万円起債するが、後年の公債費に対する交付税措置は一般的な扱いか。それとも特別な扱いか。

町長 一般的な公共事業と同じ扱いであり、起債

充当率90%のうち20%が基準財政需要額に算入されることになっている。

問 定員260名の年度当初の正規職員数と時間外手当2300万円減額についてどう。

町長 中途退職者1名、新規採用者11名の253名となる。時間外手当は過去の決算額や実績に合わせ計上した。



護・後期高齢者）・下水道事業会計予算を可決

主な質疑内容

金額は、1万円未満を四捨五入

財政

9716万円
町有地売却収入

問 町有地売却収入の場所とその状況は。

答 売払い予定の場所は、国府新宿町営住宅跡地ほか3件であり、全体面積として1850平米程を見込んでいます。国府新宿町営住宅跡地の現状は、下水道の工事車両等の資材置き場になっており、令和3年3月いっぱいまで貸付けをし、その後、売払いの手続きを行っていく。

防災

998万円
防災対策等事務事業

問 防災行政ナビの追加機能とは。

答 文字でしか分からなかったものに写真投稿機能が追加され、いつでも、何が起きているのかが目で分かるものである。情報が入ってきたときにリストアップされ、同一画面でカテゴリーごとの状況が分かり、すぐに手をつた判断ができる。

子育て

5億6560万円
子ども子育て支援
新制度運営事業

問 子ども・子育て会議の今年度の会議の回数や議題の内容は。また、大磯幼稚園の認定こども園化については、議論されるのか。

答 会議は3回を予定しており、1回目の内容は前年度の事業の進捗管理を議題とし、それ以外の2回は、子育てに関する事業の取り組み状況の進行状況についての説明をしていく。認定こども園化については、今後の事業者選定等に進んだ場合には、学識経験者の知識と保護者の思いを含めて議論をしていきたい。

健康

19万円
こころといのちの
サポート事業

問 事業の内容は。予算の配分は少ないか。

答 国の地域自殺対策緊急強化基金により、現下の厳しい経済情勢を踏まえ、地域における自殺予防などの普及啓発のために、講演会や庁内連携のための職員に対する研修会や関係各課長をメンバーとした自殺対策庁内連携調整会議を開催している。大磯町自殺対策計画を平成31年に策定し、こころの健康セミナーの開催や、小学生向けに「いのちのはなし」授業を行い啓発に努めている。

ごみ

255万円
ごみの分別及び減量化
推進事業

問 資源回収協力交付金の交付先と事業の内容は。

答 自治会や子ども会など、住民で構成される営利を目的としない団体が登録し、対象品目である新聞、雑誌、段ボール、牛乳パック、布類を集めた重さに対して交付されるもので、令和3年度は12団体を見込んでいます。事業内容は、団体が回収業者と契約し、回収業者から重さの報告を受け、交付するもの。



タブレット端末とスマートフォンアプリ



一般会計の

予算審査

建設

1億2481万円
橋りよう長寿命化
修繕事業

問 日吉跨線橋の事業委託と設計委託の内容は、また、今後の見通しはどうか。

答 老朽化により、フェンスの網交換やさび止め塗装などをJR東日本に委託して修繕する。設計委託料は、跨線橋の長寿命化に向けた修繕を行うにあたり、車両のすれ違いが出来るような方法や方策の検討を行う。

令和3年度に工法や工事期間も含め検討するが、長寿命化も一緒に進めていく必要がある、早期着手が必要と考える。

産業

301万円
林業振興事業

問 町は林業振興事業で何を指し、どのようにしていきたいのか。

答 活用が図られていない山林の状況を、研修を通じて林業の担い手を育成し、また所有者が管理に手が入れられないところをマッチングし、山林の活用を図っていくことで、森林の荒廃を防ぎ、適正な管理につなげていきたい。

観光

9億2491万円
明治記念大磯邸園
整備事業

問 整備事業の令和3年度の主な財源内訳はどのようなか。

答 都市再生整備計画事業として、公園部分の整備で土地購入費が事業費の9割を占める。事業費の内訳としては、国庫支出金が約40%、残りの60%のうち、地方債が9割で、残りの1割が県支出金の補助金が投入される。緑地保全事業では、

国庫支出金が50%、残りの50%の町負担分の中に、公共施設整備基金を充当している。その他の残りは、一般財源である。

教育

378万円
学校昼食運営事業

問 委託料の内容は何か。何人分を見込み自己負担は。必要保護の方の支援は。

答 中学校については、ご家庭からのお弁当のほうで昼食の対応をしているが、ご家庭で準備できない時のために、保護者の方がお弁当を注文するシステムの管理費用と、各中学校へ配送費の費用、引き渡しの補助員の人件費等。保護者の負担は一食500円程度の予定、

準要保護の方への支援は、月4900円を予定している。各校一日10から15食を想定。

債務負担行為

2千万円
教育普及・企画展事業
〔仮称〕明治150年記念
冊子作成委託

問 （仮称）明治150年記念冊子の作成委託料の財源は。冊子の内容と作成予定数は。

答 財源は子ども基金から繰り入れるもので寄附による。内容は「町民の方々からご協力をいただき、子どもたちの心に残り、いつまでも郷土を愛する心を持ち続けることができる本を作っていたきたい。」という寄附者の意向があり、小・中学生向けに大磯を中心とした近現代のことを分かり易く解説したものとしたい。3千部作成し学校、公共施設に配布したい。



3 特別会計・下水道事業会計の 主な質疑内容



問 特定健康診査事業の中に人間ドック補助金50万円というのがあるが。

答 令和2年度より開始したもので、人間ドック受診時の補助金、特定健康診査の対象者で、国保税の滞納がなく、国が定める特定健康診査の健診項目を含むことが条件。一人1万円を限度に補助金を50人分予算計上した。申請書は町役場にある。

2139万円
特定健康診査事業

国民健康保険事業
特別会計



問 健康診査は、何人くらいが受診されるのか、また受診場所は。

答 対象者6500人、受診者1800人、受診率約28%の見込みで計上している。施設健診なので、町内の医療機関で予約してから健診となる。

2319万円
後期高齢者健診推進事業

後期高齢者医療
特別会計



問 どこから何のために交付され、どのような事業に充てられるのか。

答 市町村による高齢者の自立支援・重度化防止等に関する取り組みを支援するために創設された国からの交付金で、地域支援事業費に充当されている。

200万円
介護保険保険者努力支援
交付金

介護保険事業
特別会計



予算特別委員会委員

後列 左から 吉川 委員 二宮 委員 高橋 議長 奥津 委員 鈴木京子 委員 石川 委員 清田 委員
前列 左から 鈴木たまよ 委員長 竹内 副委員長

問 国府新宿地区の污水管整備について、今後の見通しは。また、西小磯地区の整備工事の範囲や内容は。全体計画の進捗率は。

答 平成26年頃より整備を行ってきたが、令和3年も順次進めていく。

6億3470万円
污水枝管整備工事

下水道事業会計

令和3年度予算を執行した段階で、概ね国府新宿地区での整備が完了する。

また、西小磯地区の整備では、県立大磯城山公園の東側地域とし、東側は田中の地下道に接する道路までで、工事は夏頃から入り、令和4年3月に完了予定である。

全体計画の進捗率は、令和元年度末で全体計画の約73%の整備が終わっている。

予算特別委員会での討論

全会計 反対

【鈴木京子委員】

明らかに事業量が増えている中、職員数が7名マイナスでスタートすることを懸念する。国保は特に子どもの均等割の負担軽減ができなかったことから反対。

一般会計 反対

3 特別会計及び下水道事業会計 賛成

【吉川諭委員】

幼稚園のこども園化までの3年間に待機児童対策として何も考えがない点、教育の方向性についての将来像の認識に大きな隔たりがあることを感じる点から反対。

全会計 賛成

【清田文雄委員】

令和3年度は長年の町民の夢でもあった「O I S O C O N N E C T」が開業される。未来とつながる大磯町に向けて、予算の適正な執行をお願いする。

【二宮加寿子委員】

地域福祉計画策定など、未来に希望の持てるSDGsの視点を意識して、持続可能で快適な生活が進められていくよう、行政運営に力を注いでいただくことを望む。

【奥津勝子委員】

明治記念大磯邸園整備事業は多額な財源が動くが、大磯町の歴史の一端を残すことは貴重な資産と思う。新庁舎整備事業の確実な事業展開も期待する。

【竹内恵美子委員】

明治記念大磯邸園整備事業のほとんどは国や県からの補助金や交付金などが充当される。先へ繋がる取組みへの予算措置がされているものも多くあり、賛成する。

本会議での討論

一般会計・介護保険特別会計

反対

2 特別会計及び下水道事業会計 賛成

【吉川重雄議員】

次世代に借金を求める行政運営を許さないということが私の信念。来年度は、今年度と比べて11%借金が増える。介護保険は必要な人へ手を差し伸べていない。

全会計 賛成

【玉虫志保実議員】

(仮称) 明治150年記念冊子作成委託料2千万円の債務負担行為には不満はあるが、寄附者の意向が伝わるようなよいものを作ることを期待する。

【渡辺順子議員】

町の公共施設に設置してある自動販売機からペットボトルを廃止したこと、寄附条例によって寄附金を明治記念大磯邸園の保全等の財源とした点を評価する。

一般会計 反対

3 特別会計及び下水道事業会計 賛成

【飯田修司議員】

中学校給食など学校のことを放っておいての本庁舎建設は絶対にいけない。リサイクル事業など一市二町の共同事業も大磯町の負担が多いと感じる。

【石川則男議員】

消防団の出動手当が増額、予算計上されていたのを確認できた。観光による将来の町民より、今、住んでいる町民に一層のかじを切っていたかどうかを期待する。

【柴崎茂議員】

9月から新しいシステムで始まる中学校の昼食提供を応援したい。また高齢者施設の建設を第八期の計画で盛り込んでいくようだ。約束を守る行政であっていただきたい。

賛成多数で可決

大磯町まちづくり基本計画とは、まちづくり条例に位置付けられた計画で、都市計画法の市町村の都市計画に関する基本的な方針（都市マスタープラン）を包含し、町の土地利用計画の基本となるとともに、大磯町総合計画の実現を支えるまちづくりの基幹的な計画です。

現計画の計画期間が令和2年度をもって終了することから、令和12年度を目標年次とする新たな計画（案）が策定され、議案第10号として令和3年3月定例会に上程されました。

この議案は総務建設常任委員会付託となり、2月18日に審議され、委員会での審議結果は可決、また3月18日の本会議でも賛成者多数で可決されました。

趣旨

今回のまちづくり基本計画は、新型コロナウイルス感染症の影響も含め、時代の流れを見据えた「まちの将来像」の実現に向けた土地利用・空間づくりの取組みを進めるとともに、先人たちが培ってきた生活環境・空間環境を守り育みながら、新たな課題に柔軟に対応できるまちづくりに関する施策を、総合的かつ計画的に推進するために策定した。

委員会での主な質疑

問 今回の基本計画の力点およびアピール点は何か。

答 暮らしたい、住み働きたいという大磯を作っていくために、「コミュニティでつながるまち」という共通の視点を設けたことである。

問 大磯駅は大磯の顔として大切だと思うが、今後計画に盛り込んでいくつもりはあるか。

答 地域別構想の中で、基本的な事項と方針という形では整理している。

問 国府南地区の道路整備について、今回も記載がないか。

答 大磯町全体を捉え、狭い道については狭い道路整備事業で対応する。

問 市街化調整区域や調整区域の変更や農地の転用方法はあるか。

答 線引きの変更は5年に一度検討。農地転用は農地法の手続による。

問 町は線引きの見直しを考えているか。

答 県の都市計画審議会で決定されるので、町単独で決定できない。

委員会での主な討論

反対

【渡辺順子委員】

ポリウムがありすぎて、非常に分かりにくくなっている部分がある。発展していきそうな地域の土地利用に手がつけられていないことは問題と

思い反対する。

賛成

【清田文雄委員】

総合計画の実現を支えるまちづくりの基幹的な計画として実施計画等に十分反映し、この基本計画に沿ったまちづくりを進めていっていただきたいと思いい賛成する。

本会議での主な討論

反対

【吉川重雄議員】

5年前から取り上げられてきた農業や調整区域の問題が未完成のまま計画を新しくする行政は町民のことを考えていない。

【石川則男議員】

市街化調整区域や農地の転用について時間がかかるとしても求める町民がいて町のためになるなら計画に盛り込むべき。

賛成

【竹内恵美子議員】

計画期間の満了に伴う空白期間を作ってしまうと、新たな都市計画決定や変更ができなくなり、町民が不利益を受けることになってしまう。



議案第2号

大磯町行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部を改正

デジタル手続法の一部を改正する法律の施行により、行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律が一部改正されたことに伴い、規定の改正を行うものです。

問 電子申請による行政手続きの現状は。

答 年間で10事業ほど。令和元年度は4つの事務に対して429件の実績があった。

問 この改正により申請できる件数は増えるか。

答 具体的に件数は増えない。手数料の電子納付も来年度はしない。

問 電子納付とは具体的にどのようなことか。

答 インターネットバンキング、ATM、ペイジーなどを想定する。

問 デジタルデバイドは正のための具体策は。

答 国は来年度、高齢者

問 国は来年度、高齢者

問 国は来年度、高齢者

向けてスマホやマイナンバーカードを使った行政手続きの説明や支援を進めていく。

問 これまでに情報が漏洩したことは。

答 そのような事態が発生したことはない。

問 万が一、個人情報などが漏れた時の責任体制はあるのか。

答 最終的な責任の所在がわかる中でシステムを整備し、個人情報厳格に取り扱い行政運営を進めている。

討論
賛成
【石川則男議員】
この条例を改正して一刻も早くスタートすべき。この条例改正でオンライン化を進めるうえで弊害はない。セキュリティもあげ、より町民の利便性を高めるべきと考え賛成する。

【鈴木たまよ議員】
内容自体は賛成できるが、来年度は特に何もする予定はないと聞き非常に残念。デジタル化にはスピード感が必要。迅速に進めるべきなので今回は反対する。

反対

【吉川諭議員】

情報格差の是正などは必要だが、この条例改正でオンライン申請が早急にできるものではない。情報技術の革新は目覚ましく、どのようなシステムかを決めてから条例を制定すべきと考えるので、このタイミングでの改正に反対。

【鈴木京子議員】

平成17年にこの条例を制定した際にも反対した。マイナポイントの登録支援などを、国が考えていることは賛成できない。

議案第4号

大磯町特別職職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正

「大磯町いじめ問題対策・調査委員会」の委員である弁護士の報酬額(日額8,400円)について、その職の専門性に鑑み見直すため、規定の改正を行うものです。

問 なぜ今この改正の必要が出てきたのか。

答 いじめ問題等に係る弁護士案件が増え複雑化している中で、神奈川県弁護士会から額の見直しについて通知があった。

問 あらたな弁護士報酬日額2万円の根拠は。

答 弁護士法律相談の場合、1件30分5千円で2時間を想定した。

議案第3号

大磯町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正

地方公務員法及び地方自治法の改正により正規職員などと同様に任期付職員についても昇給することができるよう、規定の改正を行うものです。

問 フルタイムと短時間勤務の任期付職員のそれぞれの人数は。

答 今回対象となる任期付職員はフルタイム5名、短時間勤務26名。

問 なぜ令和元年12月議会でも改正しなかったか。

答 令和元年12月の改正では会計年度任用職員制度の創設のために条例制定した。

議案第24号

大磯町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正

議案第25号

大磯町国民健康保険条例の一部を改正

新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正により、新型コロナウイルス感染症の感染症法における法的位置づけが変更されたこととともない、2つの条例における引用及び定義を改めるものです。

議案第7号

大磯町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正

地方税法等の一部が改正され、延滞金の割合の特例について文言の見直しが行われたため、条例中の用語「特例基準割合」を「延滞金特例基準割合」に改めるものです。

議案第8号

大磯町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正

消防団員の処遇の改善を図るため、団員が、水
火災、警戒、訓練等の職
務に従事する場合におい
ての費用弁償の額、及び
支払方法について見直す
ため、規定の改正を行う
ものです。

改正内容

- (1)報酬を支給しない者の
項目を追加
- (2)費用弁償の単価を整理
し額を改正
- (3)旅費に係る日当を削除

問 金額の変更で参考に
した自治体はあるか。

答 平塚市の水準に合わ
せた。

問 平塚では不足金な
ど町内会からの協力金
はあるか。

答 そのようなものは行
わないよう通知を出し
ている。



問 大磯でも行わないよ
う情報提供したか。

答 各分団長には書面会
議で通知をし、各区長
にもご案内をした。

問 一度も参加をしない
団員の数は。

答 平成29年が12人、平
成30年が8人、令和元
年が5人いた。

討論

賛成

【石川則男議員】

出勤手当1時間570
円は少なすぎた。消防団
の慰労は必要なこともあ
るが会費制ですべき。

【清田文雄議員】

消防団員の役割はます
ます重要になる。全国的
に団員数は減少しており、
待遇改善により団員確保
がされると考え賛成する。

議案第6号

大磯町介護保険条例 の一部を改正

第8期（令和3年度から令和5年度）の介護保険料を定めるため、規定の改正を行う。また、平成30年度税制改正により令和2年分以後の個人所得課税の算定において控除額が一律引き下げられたため、介護保険料算定に用いる所得額に影響が生じないよう改めるものです。また、租税特別措置法の一部改正により空き家や空き地等の「低未利用地等」を譲渡した場合の長期譲渡所得の特別控除（100万円）を介護保険料算定に用いる所得額に反映させるために見直しを行うものです。

議案第20号

大磯町指定居宅介護支援等の事業の人員 及び運営に関する基準等を定める条例 の一部を改正

本来、居宅介護支援事業所の管理者は主任介護支援専門員でなければならないが、経過措置として令和3年3月31日までは介護支援専門員を管理者とすることができるが、次のよう改正するものです。

- (1) 主任介護支援専門員の確保が著しく困難でやむを得ない場合は介護支援専門員を管理者とすることを可能とする。
- (2) 経過措置として令和3年3月31日時点で、介護支援専門員が管理者となっている事業所について要件の適用を令和9年3月31日まで猶予する。

議案第21号

大磯町火災予防条例 の一部を改正

省令の改正により、条例中の対象火気設備のうち急速充電設備の上限を50キロワットから200キロワットに改め、急速充電設備の位置、構造及び管理に関する基準の改正を行うものです。さらに50キロワットを超える急速充電設備設置には消防長へ届出を要するものです。

問 改正の背景は。

答 近年大きなバッテリ
ーを積む電気自動車が増
えてきた。

問 町内にある急速充電
設備の状況は。

答 町役場、小田原厚木
道路の大磯パーキング
エリア、レイクウッド
ゴルフ場に1台ずつ設
置。

議案第5号

大磯町国民健康保険税条例 の一部を改正

地方税法施行令及び所得税法等の一部が改正され、国保税の軽減判定所得の計算方法について見直しが行われました。また、租税特別措置法の一部改正により空き家や空き地等の「低未利用地等」を譲渡した場合の長期譲渡所得の特別控除（100万円）が設けられ、課税所得の計算方法が見直されたため、条例の一部を改正するものです。

新型コロナウイルスワクチン

接種対策費の専決処分

新型コロナウイルス感染症に係る住民へのワクチン接種を迅速かつ円滑に進める必要があるため、特に緊急を要し、議会を招集する時間的余裕がないことから、地方自治法第179条第1項の規定により令和3年1月26日付で一般会計補正予算(第8号)を専決処分したが、同条第3項の規定より議会で承認を行いました。

主な質疑

問 個別接種と集団接種とあるが。

答 各医療機関での接種と町が設置した会場での接種になる。接種方法を選択し、今後設置するコールセンターで予約していただく。

問 接種の委託料は。

答 単価は国から示されている。税込2277円、1万9680人に對して、2回分で3万9360回。

接種の時、6歳未満には税込み726円の小児加算がつき、1050人の想定で2100回分計上している。

問 医師派遣委託料は。

答 時間当たりの単価を1万8500円と町で定めている。集団会場で1日6時間、1回の接種会場に4人の医師に来ていただく予定でいる。

問 個別接種と集団接種の想定割合は。

答 全ての町民が接種することを想定して、個別接種を全体3万1200人の63%で1万9680人。集団接種を37%で1万1520人としている。

損害賠償

23万2061円

令和2年12月15日に本庁舎東側駐車場において、職員の運転するトラックが左後方部に駐車してあった車両を破損させる事故が発生した。被害車両の損害賠償の額を議決により定めた。

人事案件

副町長

宮越 雄司氏

(63歳・横須賀市)

教育長

熊澤 久氏

(70歳・中井町)

人権擁護委員

近藤 晶一氏

(70歳・東町)

否決

内閣総理大臣 菅 義偉 衆議院議員に猛省の上
確実な法の執行を求める決議

最近の政権与党の話題に、菅内閣総理大臣の御長男が自身の会社の利益のために総務省の役人を接待し、内閣広報官が辞職したことなどが挙げられる。私たち地方議員は、常日頃から自身に係る選挙違反事案には注意して行動している。国会議員がこのような状況では全くあてにならない。日本は、「自由と民主主義を基本とする法治国家」のはずである。選挙に関して票を金で買う行為が何の問題にもならないのは、強権、独裁国家への道を切り開くものであり、民主国家の転覆を招くような、このような事態は容認できない。よって、内閣総理大臣 菅義偉衆議院議員に猛省の上、確実な法の執行を強く求めるよう決議する。

決議全文はこちら



みなさんの陳情はこうなりました

番号	件名	提出者	要旨	付託委員会	委員会の意見・結果
第13号	国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	神奈川私学助成をすすめる会 代表 長谷川 正利	新型コロナウイルス感染症の拡大により私立学校に通う世帯でも家計急変が起きている。私学での学びが経済的な理由により阻害されることのないよう、国に対し意見書の提出を求める。	—	机上配布
第14号	神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	神奈川私学助成をすすめる会 代表 長谷川 正利	神奈川県の私立学校への生徒一人当たり経常費補助は小中高いずれも国基準を下回る。私学助成の一層の充実を図るよう、県知事に対し意見書の提出を求める。	—	机上配布

誰でも陳情書や請願(議員の紹介が必要)を議会に提出することができます。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。
61-4100(内線281) ※提出の締め切り(6月定例会分) 5月21日(金)午後5時まで

補正予算4会計を可決

一般会計、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計は減額、下水道事業会計は増額し、4会計の補正予算を可決しました。

令和2年度各会計補正予算

会計別	歳入歳出予算
一般会計	144億2,470万円 (2,167万円を減額)
国民健康保険事業特別会計	36億1,406万円 (4,925万円を減額)
後期高齢者医療特別会計	10億4,652万円 (1,582万円を減額)
下水道事業会計 ※資本的支出を記載しています。	16億2,470万円 (166万円を追加)

金額は、1万円未満を四捨五入



児童保育委託料、施設型給付費、施設等利用給付費が当初の見込みより減のため減額する。

一般

子ども・子育て支援新制度運営事業

2069万円

減

問 利用見込み数に伴う減額の内容は。

答 児童保育委託料、私立及び所管外の公立保育所の利用が見込みより12人減で156人分。施設型給付費、認定子ども園や私立幼稚園の利用が見込みより11人減で276人分。施設

一般

運動公園指定管理者に補償費

208万円

増

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言発令に伴い、令和3年1月9日から3月7日までの58日間、有料施設である野球場、テニスコート、多目的広場の利用を停止させたことにより指定管理者への使用料収入が大幅に減少したため補償費として208万円を増額する。

問 契約内容に補償費は入っているか。書面で残っているのか。

答 指定管理者との間で締結している基本協定の中では、今回のようなケースは天災などの不可抗力によるもので、町と指定管理者のいずれの責めにも帰するところがない自然的な減少と捉え、町がその

リスクを分担し負担するという考え方の中で、補償費扱いしている。リスク分担表の中に明記されている。



一般

小児医療費助成

1624万円

減

問 受診減の理由は受診を控えたためか、または病気がからなくて済んだためか。

答 10月から小児医療費の助成対象を拡充していたが、新型コロナウイルス感染症の関係で、受診を控えたことが大きな要因。

一般

リサイクルセンター受託事業収入

1484万円

増

ごみ処理量や処理人口により二宮町と大磯町で按分している広域処理施設リサイクルセンターの負担金の二宮町負担分を当初予定では4千万円としたが、1484万円を増額する。

問 ごみ処理広域化リサイクルセンター受託事業収入の1484万円とは。

答 二宮町と大磯町でごみ処理量や処理人口により按分している負担金の二宮町負担分を精算したところ5500万円程度となり、当初の予定額の4千万円に1484万円追加して収めていただく必要があるため、増額の補正をする。

下水道

相模川流域下水道建設負担金

166万円

増

相模川流域下水道建設に係る工事や設計委託の財政状況を考え、先を見越し前倒して予算化できないかという国からの申し出に対し、神奈川県と関係する12市町が協議し、令和3年度に予定している建設工事や設計委託への負担金を補正予算として今回計上する。

問 令和3年度に行う工事とは。

答 流域下水道の処理場の工事。水処理第3系列反応タンク機械設備の改修工事、水処理第3系列最終沈殿池の機械設備改修工事、水処理第3系列電気設備改修工事。詳細設計業務委託には第1系列及び第2系列の電気設備改修工事がある。また、令和3年度には寒川平塚幹線の用地取得も予定され、計上されている。

今回の補正予算に伴う建設事業は水処理第2系列最終沈殿池機械設備の改修工事や電気設備工事と北系機械の濃縮設備の改修工事に伴う業務委託。

国民健康保険特別会計補正予算の主な内容

歳入	
国民健康保険災害等臨時特例補助金	452万円
特別交付金	421万円
普通交付金	△5,000万円
歳出	
国庫支出金等返還金	50万円
共同システム負担金	19万円
一般被保険者療養給付費	△5,000万円

後期高齢者医療特別会計補正予算の主な内容

歳入	
事務費繰入金	56万円
保険基盤安定制度繰入金	△664万円
広域連合健康診査事業補助金	△545万円
歳出	
共同システム負担金	56万円
健康診査健診委託料	△955万円
保険基盤安定制度拠出金	△664万円

一般会計補正予算の主な内容

歳入	
ごみ処理広域化 リサイクルセンター受託事業収入	1,484万円
自立支援給付費負担金（国・県）	1,095万円
保育園負担金	△932万円
児童手当負担金（国・県）	△1,928万円
歳出	
財政調整基金積立金	7,533万円
自立支援給付費	2,640万円
児童手当	△2,243万円
小児医療費扶助費	△1,624万円
心身障害者医療扶助費	△1,500万円

下水道事業会計補正予算の主な内容

歳入	
流域下水道事業債	160万円
他会計補助金	6万円
歳出	
相模川流域下水道建設負担金	166万円

金額は、1万円未満を四捨五入

議案に対する各議員の賛否結果一覧表

議案はこちらをご覧ください。



議案番号	議 案	議員名（議席順）														結 果	掲載ページ番号	
		鈴木京子	石川則男	竹内恵美子	清田文雄	吉川諭	鈴木たまよ	奥津勝子	二宮加寿子	渡辺順子	吉川重雄	飯田修司	玉虫志保実	柴崎茂	高橋英俊			
1	専決処分の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決	13	
2	大磯町行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部を改正する条例	●	○	○	○	●	●	○	○	○	●	●	○	○	—	可決	11	
3	大磯町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○		○	○	○	○	○	●	○	○	○	—	可決	11	
4	大磯町特別職職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	—	可決	11	
5	大磯町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	—	可決	12	
6	大磯町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	—	可決	12	
7	大磯町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決	11	
8	大磯町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	—	可決	12	
9	損害賠償の額を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	—	可決	13	
10	大磯町まちづくり基本計画の策定について	●	●	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	—	可決	10	
11	令和2年度大磯町一般会計補正予算（第9号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	—	可決	14 ～ 15	
12	令和2年度大磯町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	—	可決		
13	令和2年度大磯町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	—	可決		
14	令和2年度大磯町下水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	—	可決		
15	令和3年度大磯町一般会計予算	●	○	○	○	●	○	○	○	○	●	●	○	○	—	可決	2 ～ 9	
16	令和3年度大磯町国民健康保険事業特別会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決		
17	令和3年度大磯町後期高齢者医療特別会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決		
18	令和3年度大磯町介護保険事業特別会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	—	可決		
19	令和3年度大磯町下水道事業会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決		
20	大磯町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	●	○		○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	—	可決	12	
21	大磯町火災予防条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決	12	
22	副町長の選任について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	—	可決	13	
23	教育委員会の教育長の任命について	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	—	可決	13	
諮問 第1号	人権擁護委員の候補者を推薦することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	異議ない 旨答申	13	
24	大磯町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	—	可決	11
25	大磯町国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決	11	
決議案 第1号	内閣総理大臣 菅 義偉 衆議院議員に猛省の上確実な法の執行を求める決議	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	—	否決	13	

○は賛成 ●は反対 —は議長が賛否に加わっていない
陳情の結果は、13 ページに記載しています。

予算審査

議案審議

補正予算

審議結果

一般質問

議会活動・議会報告会

町政のここが聞きたい

一般質問

一般質問は、2月25日・26日に12人の議員から22問ありました。

質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

詳細は会議録・ホームページ・DVD（図書館貸出）をご利用ください。

本会議では、新型コロナウイルス感染症対策のため、飛沫感染防止板を設置し開催しました。

【文責は本人】

町長は町民の負託に 応えているか 課税判断に過失あった



吉川重雄

問 中崎町長が就任してから10年が経過した。これまで総括質疑、一般質問を通じ幾多の事案で明白になっているように、

町民の町への「信頼」は大きく失墜してきた。なかでもプロパン庫の課税漏れの裁判の判決は税務

行政に大きな汚点をつけた。町長は町民の負託に応えているのか。行政の

責任者の自覚があるのか。リーダーシップを発揮し町政運営を全うしている

と言えるのか。

町長 こゆるぎハイップロパン庫に対する固定資産税の課税が長期間にわたり行われなかった。税

の公平・公正さを欠く状態が続いていた。町が控

訴した東京高等裁判所の判決は、町に対して課税上の判断に過失があったことを受け入れた。

問 町長のリーダーシップの要件は何か。

町長 決断力、判断力が求められる。その形をつくるのがリーダーシップである。

問 リーダーは、決断力、説得力、責任力の三つが揃って初めてリーダーシップと言える。町長は説得力、責任力が欠如しているが、どう考えるか。

町長 約束したことを達成する努力していくこと

決断力
説得力
責任力



国府祭の現地調査の 進捗状況は 国の調査を待つ状態



竹内恵美子

問 「国府祭」の調査事業は平成28年度からの事業で国指定の検討は。

町長 県の無形民俗文化財に指定されている。令和2年3月に報告書は完成。文化庁に提出。次の段階として、文化庁の調査官が「国府祭」の祭事を行っている現地に赴き、報告書の内容について齟齬がないか、伝承がされているか現地調査をする。国の文化審議会での議論を経て、文化財指定になる。現状は調査官の調査のタイミングを待つ状態。

問 調査の目的は達成できたか。

答 現時点で知ることの



国府祭の龍の舞

できる「国府祭」の事実関係、歴史を把握する。祭礼の準備や当日の実際の行事、片付けに至るまで詳細に正確に記録する。

問 成果はどうか。

答 2市3町に及ぶ神奈川県内最大の祭礼。6つの神社と鷲の舞。奈良時代よりも古い時代の社会組織が残っていた。

問 期待や効果はあるか。

答 全国に情報発信力、インバウンド効果を期待。

問 指定される側としての心構えは。

答 行事を行うのは、行政ではなく、地域の方々になる。次世代に受け継いでいく努力が肝要。

令和3年度の防災訓練等 について 実施の検討を進める



清田文雄

問 令和3年度の訓練計画の予定は。

答 今年度はコロナ感染症対策のため予定されていた訓練はできなかった。6月に総合防災訓練、11月に津波避難訓練を感染症防止対策に十分配慮し、実施計画の検討を進める。

問 大規模災害後に設けられる指定避難所の運営訓練の実施は。

答 11月に行う津波避難訓練の時に一緒に行う予定をしている。

問 防災行政無線を補完するとして今年度より整備された「おいそ防災・行政ナビ」の今後の展開は。

答 新たに写真投稿機能



令和元年度大磯町総合防災訓練

を追加し、タブレット端末を通じ地域の被害状況や避難所の状況を伝達し、より迅速・的確に情報の集約の下に決断していく。

問 県において指定が進められている土砂災害警戒区域等や、津波災害区域指定後のハザードマップの改定は。

答 令和3年3月中に土砂災害警戒区域の指定が予定されている。指定されたら金目川・葛川・不動川の浸水想定区域図と合わせ、土砂災害・洪水ハザードマップとして整備する。津波ハザードマップについては、指定後に県より情報提供をいただき、整備していく。

空き家対策方針 利活用の支援策は 住環境の維持を考える



二宮加寿子

問 空き家対策の方針のテーマと課題、利活用を拡大する支援策は。

町長 第五次総合計画で目指す、大磯に住んでみたい、いつまでも住み続けたいと思える町づくり、良好な住環境の維持が図られるよう取組んでいきたいと考える。

問 住宅セーフティネット法や高齢者や障がい者、シングルマザー向けのシェアハウスの推進や、リフォームの補助など、空き家等対策計画への位置づけは。

答 大磯町空き家等対策計画では、既存の住宅をそのまま活用するほかに、

シェアハウスなどへの利活用も位置づけたいと考えている。国等で行う改修費を補助する制度を情報提供し利活用に取組む。

問 町の活性化のための力点は。

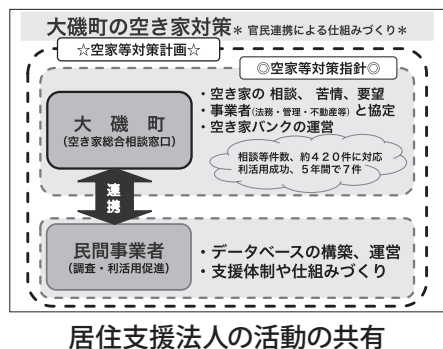
答 空き家総合相談窓口の設置やバンクの運営、民間事業者との連携を考えている。

問 空き家のサブリース等モデル的な考えは。

答 新たな参入の促進を位置づけている。

問 今後の留意点は。

答 特別措置法に基づき対策協議会を設置、予防管理、利活用を促進し効果や実績を評価し進める。



どの子ども平等に 無償化の対象に 方針をもち捉えていく



鈴木たまよ

問 昨年8月20日に幼児教育・保育の無償化に関する陳情が提出された。

町長 委員会審査の際、町は町村会を通じて国と県に要望書を提出していたことが分かった。その後の進捗状況は。

町長 国は令和3年度予算として、一定の要件を満たす施設を利用する無償化の対象となっていない満3歳児以上の幼児の保護者が支援対象となる新事業を創設した。本事業を活用するには対象施設の必須条件に適合する必要がある、私塾まきばはそれに適合しないため、本事業の対象外となる。

しまうことは把握している。

問 子育てで選ばれる町というのであれば、他自治体がやっていないことを一歩踏み出してやっていただきたい。ニーズに耳を傾け、寄り添うような行政であってほしいが。

町長 子育てで選ばれる町と振りかざした中で、一歩踏み込んだ形でそういうことは考えていかなくはならないと考えている。令和4年に向けてはしっかりとした方針をもって捉えていきたい。

その他の質問 ○コロナ感染症及び感染者に対する町の対応



すべての子どもを等しく無償化に

洗濯に使用の 洗剤等による香害は 周知が必要と考える



玉虫志保実

問 給食当番が着た白衣は当番の家庭で洗濯されている。使用される洗剤等による香害について、どのように考えるか。

教育長 小学校給食に使用する白衣は町で購入し各小学校で管理している。洗濯はご家庭の負担をお願いしているが、一部の保護者から、家庭で洗濯した場合における香りについての意見もいただいている。保護者に対しては、香りの害についての周知を行うことが必要であると考えている。

問 香害はスメルハラスメントと呼ばれる、人工的な香りや化学物質で作られた香りによる被害を言う。化学物質を吸い続け体内に吸収し続けると深刻な化学物質過敏症という病気になる、症状は頭痛、吐き気、めまいやうつ病など様々。香害の原因に柔軟仕上げ剤があり、香りが長続きするマイクロカプセル技術を導入のものが販売されたことが被害の相談が増えてくる理由。児童の健康を考え、教室の香りの実情調査などは考えないか。

答 現時点で調査は考えていない。まずは学校現場、子供たち、家庭でも香害を認知し、問題を共有していきたいと考える。



黒岩公民館の 土地を寄附したが 町は建替え予定はない



石川則男

問 「建替えは、土地を寄附した後のことと町から言われた」とのことである。黒岩公民館は、土地を寄附してから28年になる。築49年になり、木造建築の耐久年数を超えているにも関わらず、なぜ建替えがされなかったのか。

町長 地区が所有する既存の建物の耐震診断調査が未実施で、地区からの耐震性に問題が生じている等の明確な資料は提供されていないこと、黒岩公民館の建替えに関する総合計画への位置づけがないため。それは平成27年・28年の卓話集会にお



黒岩公民館

いて町が主体となって建替えをすることはないとお伝えしている。

問 100億の予算を持っている町が、維持管理が大変だから300万円ほどの予算しかない町内会に維持管理をやってくれというのは考え方が狂っていると思う。

町長 平成24年から令和2年の間に黒岩地区に20回以上行っている。公民館の話は出る時もあり私が答えている。そして、その場で終わっている。行った後そういう話の繰り返しもある。

公共施設に Wi-Fi設置しては 順次進める必要がある



吉川 諭

問 再び緊急事態宣言が発出された。行政事務のICT活用は進んだか。

町長 電子メールを活用したデータの持ち出しにより在宅勤務を可能とした。

問 防災や災害時にはどう活用していくか。

町長 避難所や自治会、公共施設等に配備してあるタブレット端末に「写真投稿機能」を追加し、災害情報収集体制を充実させる。

問 ICT活用を進めるために町内の公共施設に町民が使える公衆無線LANを設置すべきではないか。



旧吉田茂邸で使えるWi-Fiステッカー

答 旧吉田茂邸には整備済みで、大磯港賑わい交流施設にも設置を予定。

問 観光だけでなく、町民が日常生活の中で利用できるものが重要ではないか。また災害時の連絡手段の確保という観点からは指定避難所にもWi-Fiが必要では。

答 前向きに整備に向けた検討を進める。

問 いわゆるデジタルデバイドの是正のために、町はどのように事業をしていくのか。

答 スマホなどの操作に不慣れな高齢者などを支援していく取り組みが必要と考えている。

大磯小の普通教室不足は いつ解決 教室の不足はない



飯田 修司

問 大磯小は普通教室が24教室で2室不足では。教育長 26学級、県の監査等も通っている。

大磯港の施設について

問 3.5億円の投資額を少しでも回収できないか。売上手数料、レストランの賃料等、大きな額の収入が見込めると思うが。

町長 施設整備に投入した額を事業収入で回収するといった観点ではない。

駅前整備計画について

問 町道認定問題、建運協定を持ち出し、難しさを演出したが、どう解決していくのか。

町長 町道認定を外すことは平成7年にJRと約

束済み。建運協定は駅前整備における基本的な考え方となっている。

明治記念大磯邸園

問 今後、町にとつて大きな負担となることは明らかであると思うが。

答 特別緑地保全地区については県からの補助金の交付はなく、町の財政負担が生じる。

問 町の幹部として、計算して、数字を出して、負担がかかるというところを町民に見せてほしい。

答 今後、維持管理費については、町の財政負担が、一番大きな課題だ。

その他の質問

○マリア道の整備事業



大磯小学校

修正（案） 事業費や効果は不明 多くの意見を聞いた

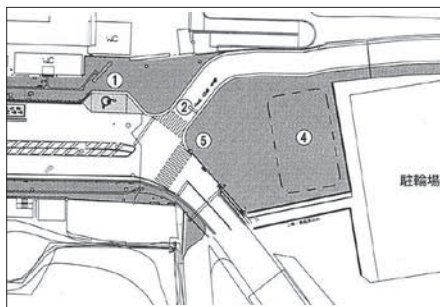


渡辺順子

問 駅前広場計画A案の修正計画（案）が示されたが、交番や観光協会、民間所有の建物を移転させ町道48号を拡幅するなど、A案とは全く別の案となっている。

答 今後パブコメなどの意見を踏まえて今年度中に計画図を決定したい。

問 事業の目的や費用対効果など町民に説明せず、概算事業費も未定のまま（案）を取り「計画」とするのか。新たな計画（案）とすべきと思うが、新庁舎計画、教育施設の大規模改修、明治記念大磯邸園など大きな事業が控えている中で、事業の



②道路拡幅、④交番・観光協会など移転

優先順位は低いと思うが、**町長** 多くの意見を聞いて変更してきた。

新型コロナウイルス感染症について

問 12月の一般質問の際、新学期に向けて教育現場でのPCR検査を検討するとのことであったが。

町長 中郡医師会と平塚保健福祉事務所に相談したが陽性患者が発生した際に検査枠を広げたほうがいいとの意見であった。

問 変異株も増えている。無症状の感染者を見つけて隔離する方法を推奨する専門家もいる。再検討を。

答 行政検査の範囲を広げる予算を計上した。

孤独死その他の 問題にどう対応 高齢者施策を進める



柴崎茂

問 2025年には団塊の世代といわれる昭和22年から24年生まれの全国で約800万人が全員後期高齢者に達する。孤独死その他特有の問題が社会問題になる年と予想される。町はどのように対応していくつもりか。

町長 今後、人口に占める高齢者の割合が増えていく中、高齢者の単身世帯や高齢者のみの世帯が増えていくこと。介護する人とされる人がともに65歳以上になる老老介護。高齢者の生活困窮。80代の親が50代の子供の生活を支える8050問題などの様々な社会的な問題



第八期大磯町高齢者福祉計画・介護保険事業計画

があることは承知している。高齢者の孤独死もその中の大きな問題と考えている。町は令和3年から5年度を計画期間とする第八期の高齢者福祉計画・介護保険事業計画を策定中で、2040年に団塊ジュニア世代が65歳以上となることを見据えて計画を策定し、高齢者施策を進める。また、2040年には介護ニーズの高い85歳以上の人口が急増することが見込まれる。必要な時に入所し支援を提供する場を確保するため、地域密着型特別養護老人ホームの整備に向けた準備をする。

町政運営における 優先順位とは 緊急性と必要性を考慮



鈴木京子

問 町政における優先順位とは何か。中学校給食の自校方式実施時期が白紙とされたが、政策決定し、大規模改修と給食室の建設が可能と判断した上で、基本設計委託料の補正予算を計上したのではなかったか。

町長 町民の意見、要望等を踏まえ、事業全体のバランス等を考慮し、緊急や必要性を判断する。

問 政策会議の内容も不明瞭で、優先順位が見えない。計画で町民が困ることはないか。信頼関係を失うのではないか。

町長 計画の修正はさまざまな要因により異なる。

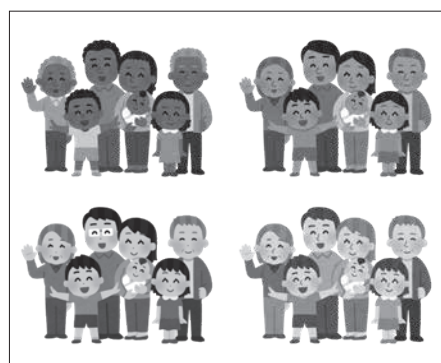
何を失ったという認識はない。

問 中学校給食は過去3回の選挙時の公約だった。デリバリー給食が破綻し、昼食提供までの空白が4年間にもなる。経緯の説明を。

答 補正予算の否決後、さまざまな意見をいただき、方向転換をしたと認識する。

問 地域集会施設の移管で、町内会が苦慮している。策定時に区長の同意は無い。町が決めた計画だから変えないというのはおかしいと考えるが。

答 地域の拠点であるので、引き続き検討する。



優先順位は住民参加で

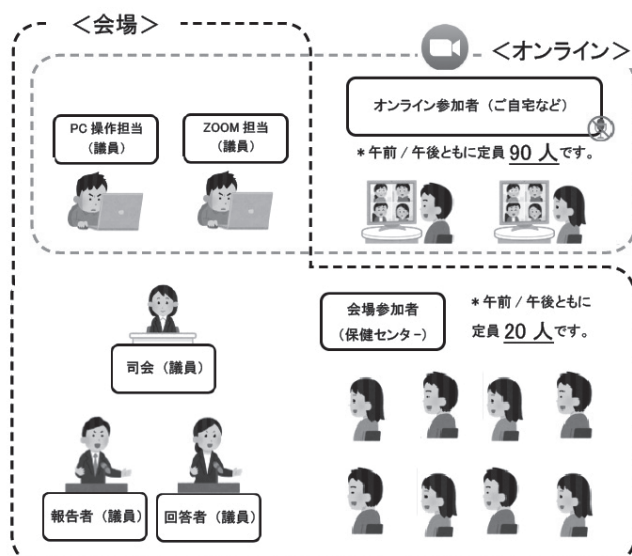
TEAM
ICT

議会報告会をオンラインで開催します

議会でもICTを活用した取り組みを進めるため、議会運営委員会のプロジェクトチームという位置づけで「大磯町議会TEAM ICT」を結成しました。議場におけるペーパーレス化や感染症対策としてのオンライン会議などの検討を進め、現在は全議員がオンラインによる打ち合わせ等ができるようになっています。

また、新型コロナウイルス感染症の影響で開催を見送っていた議会報告会を5月15日（土）に会場とオンライン（ZOOM）で開催します。事前にZOOMを利用できる環境のご用意をお願いします。

必要事項（お名前・電話番号・参加希望回（午前・午後））を明記の上、以下の方法で議会事務局宛にお申込みください。



* 感染状況により開催方法が変更になることがあります。

①会場参加（定員20人）先着順

電話またはFAX（議会事務局宛）でお申込みください。
電話 0463-61-4100（内線281） / FAX 0463-61-1991

②オンライン参加（定員90人）先着順

Eメールでお申込みください。
giji@town.oiso.kanagawa.jp

卒園児と

大磯小桜

町内の保育園、幼稚園、こども園を卒園する子どもたちの写真が集まりました。新型コロナウィルスの影響で例年と同じ行事やイベントの開催は難しく、毎日の活動でも制限が多く窮屈な場面が多かったと思います。戸惑いを感じながらも、子どもたちはたくましく成長

この号が届くころにはみんな立派な一年生ですね。笑顔溢れる学校生活になりますように。

議会報告会のお知らせ

会場参加とオンライン参加同時開催

第1部 令和3年度予算について

第2部 新型コロナワクチン接種・駅前整備計画・新庁舎整備計画について

日時：5月15日(土) 10時～12時
14時～16時

場所：保健センター2階またはオンライン

申込み：5月6日(木)～5月11日(火)
(土・日除く)定員(先着順)：会場20人・オンライン90人
※申込み方法は、23ページをご確認ください。

■お問い合わせ

議会事務局

TEL 61-4100 (内線281)

Fax 61-1991



議会のういき

12月

21日 新庁舎建設等特別委員会
25日 議会だより編集委員会

1月

12日 議会だより編集委員会
18日 議会だより編集委員会

2月

1日 議会運営委員会
2日 福祉文教常任委員会協議会
8日 議会運営委員会／議員全員協議会
15日 3月定例会(議案審議等)
18日 総務建設常任委員会／議会運営委員会

3月

22日 3月定例会(総括質疑)／議員全員協議会
25日 3月定例会(一般質問)
26日 3月定例会(一般質問)
1日 予算特別委員会
2日 予算特別委員会
4日 予算特別委員会
5日 予算特別委員会
9日 議会運営委員会
16日 議員全員協議会／議会運営委員会
18日 3月定例会(委員長報告等)

6月定例会

6月1日(火)
8日(火)
9日(水)
16日(水)

議案上程等
一般質問
一般質問
委員長報告等

湘南ケーブルテレビ
地上デジタルSCN101
チャンネルにて放映

生放送9時～、
再放送は19時～

【編集後記】

コロナ禍での2年目の春を迎えました。昨年と同じように、町や学校行事が自粛や中止となり、今年も寂しい春となっています。この号が発行される頃には、住民に対するコロナワクチン接種の様子はどのようになっていくのか気になるところであります。

さて、今号は3月定例会の予算審査のようす、令和3年度の主な事業等の内容です。今年こそはコロナも少し収まり、町の行事や事業がスムーズに運びますよう、願うばかりです。

【発行責任者】

議長 高橋 英俊

【議会だより編集委員会】

委員長 玉虫志保実

副委員長 清田 文雄

委員 吉川 文雄

鈴木たまよ

飯田 修司

柴崎 茂

【オブザーバー】

副議長 鈴木 京子

議会だより「第205号」の表紙を飾いませんか

テーマ：「笑顔」

応募期間：6月25日(金)まで受付

※応募上の注意や応募方法は、大磯町議会ホームページでご確認ください。

問い合わせ：大磯町議会事務局